



合志の旋風^{かぜ} ～自律貢献～

令和 7 年 4 月 1 8 日（金）No 2 発行
文責：松本 卓也

中学校の一員として、新しい友だちと共に 中学校生活を頑張っていきたいと思います

9 日（水）、多数のご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席を賜り、令和 7 年度第 79 回入学式を挙行了しました。今年度は 245 名の新入生を迎えました。胸をはり入場する姿、氏名点呼での大きな返事、相手の目を見て話を聴く姿勢等々、どれも堂々としていて立派でした。在校生歓迎の言葉や新入生誓いの言葉では、



皆さんは今日どのような気持ちで合志中学校の門を通過してきましたか。とても不安な人もいるでしょう。一人で抱え込まず誰かに相談してみてください。きっと気持ちが楽になると思います。（中略）ただ何となく過ごすのではなく、多くのことを学び経験して実りある 3 年間にしてください。何事にもチャレンジして、思いっきり楽しむことで充実させ、より良い合志中学校を創っていきましょう。

（在校生代表：S さん）



小学校では、勉強する楽しさや信頼できる友だちの大切さ、思いやりを忘れずにすることなど、たくさんのことを学びました。中学校での 3 年間は、あっという間に過ぎていくと思います。楽しみな気持ちと不安な気持ちがありますが、これからの学校生活にも早く慣れ、中学校の一員として新しい友だちと共に、中学校生活を頑張っていきたいと思います。

（新入生代表：O さん）



と、校訓である「自律・向学・誠実・創造」の具現化を期待させるものでした。新入生を迎え、全校生徒 763 名が揃いました。「共に学び、共に伸びゆく」合志中生を育てていきたいと思ひます。ご来賓の皆様、保護者の皆様、ご臨席誠にありがとうございました。

学校生活をよりよくしていくために・・・

全校学活を行い、身につけてほしい行動規範や授業の心得等、学校生活を送る上で大事なことを確認しました。“学校生活をよりよくするため、課題を見だし、その解決のために話し合い、合意形成を図り、実践していく”これも、よりよい社会人になるための学習です。これからも、自発的・自治的な集団をつくる力が育つよう、導き、支えていきます。



学校だより「合志の旋風」を発行します

学校だより「合志の旋風」を毎週金曜日にお届けします。学校や学年の様子、子どもたちの頑張りをタイムリーにお伝えできればと考えています。個人情報保護の観点から、写真や名前などはわかりづらい箇所があることを予めご了承ください。【編集後記】には、私の思いや考えを書いています。返信欄にご意見やご感想をいただければ幸いです。（担任または校長まで返信ください）ご愛読よろしくお願いしします。



【編集後記】～「教科書無償の話」～

▼先日、子どもたちは新しい教科書を受け取りました。真新しい教科書を開き、これから始まる学習に期待を膨らませていました。その教科書が無償で給付されるようになったのは、1960 年代に起こった高知県長浜での「教科書無償の闘い」があったからです。▼高知県長浜では、長い間差別と闘ってきた歴史がありました。差別をなくすための学習を続けてきたお母さんたちは、憲法 26 条の「義務教育は、これを無償とする」という記述に気づき、それを拠り所にして「教科書をタダにする会」を立ち上げ、各地で集会を開き、署名活動を行いました。▼その運動は全国に広がり、ついに政府を動かすこととなりました。運動から数年後、教科書が無償にする法律が成立し、1969 年、ついに、全小中学校で教科書が完全無償になったのです。▼「無償」といいますが、実は 0 円ではありません。これから日本を担う子どもたちへの期待を込め、国民の皆さんがお金を出してくださっているのです。▼「すべての子どもが平等に安心して勉強してほしい」という願いが込められた教科書です。私たちはその思いを受け止め、教科書を大切に扱い、学んでいきたいと思ひます。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）